

radio Camnetに続くマガジン版

心身健全！

CAMNETでお楽しみの皆さん、いかがお過ごですか？「心身健全！」パーソナリティの川崎医科大学衛生学大槻剛巳です。

Net Radio「心身健全！」は2009年4月からCH-F毎月中旬の配信で放送してきました。2012年1～12月は上旬のMSUIC、中旬のBASIC、そして下旬のMEDICALと、枝分かれさせて展開しておりましたが、2013年1月からはCH-A毎月中旬の配信に変更させていただきました。

勿論、net radioですので皆さんのお耳に馴染んだ楽曲は種々の事情によってお届けできませんが、「心身健全！」を開始依頼、大槻が高校～大学の頃に作った沢山の楽曲を改めてPCの打ち込みと電子ピアノの演奏を音色を変換するという作業で新カラオケを作製して、最後にVOCALを入れて旧曲新録しています。そんな楽曲を紹介する番組としています。また、平均すると(あくまで平均です。大学業務を中心とした仕事の合間に、比較的余裕がある時に録り溜めしているので)月3～4曲は新しい旧曲新録をしており、三ヶ月分を集めるとき一枚のフルアルバムが出来ます。その楽曲集をCAMNETのプレゼントコーナーに提供しております。勿論、アマチュアで、楽曲は35～40年も前のものばかりですのでお耳障りかも知れませんが、よろしければ応募の際にクリックしてみてください。オリジナル曲を作るって、やっぱり誰かに聴いてほしいってことですので、もし、楽しんでいただければ本当に嬉しい限りです。

そして、このマガジンのコラムでは季節折々、大槻が学会その他で出張した際に教室WEB用に写真を沢山撮っているのですが、それを紹介するとともに季節を感じていただければ、という欄にしようと思っています。勿論、季節に合わせてってことですので以前に訪れた様子の紹介ですが、それはご容赦を。

でも、今回は…。

2013年3月にテキサス州San AntonioでSociety of toxicologyという学会がありました。教室員皆で行つきました。

このSan Antonioって街はきれいな街並みなどでそこそこの観光地らしい、それとテキサス州とメキシコとのバトルのあった歴史的な場所でもあって、当時の砦跡なども残っている、そういう街なんです。

サンアントニオ (San Antonio) は、テキサス州南部に位置する都市で人口は126万人(2005年)。近年特に人口が急増している都市の1つで全米有数の大都市である。州西部の商業、金融、工業の中心地で、食品業のほか航空機、建築材など多種多様な工業が発展している。また、市の内外に空軍基地があり、軍事都市としての一面も持つ。一方で、西部開拓時代の雰囲気をも色濃く残し、テキサス独立戦争の戦跡であるアラモ砦や近年特に人気が高いリバー・ウォーターフロントなどがあり、年間1000万人以上が訪れる全米有数の観光都市としても発展している。(ウィキペディアより)



学会は大きなコンベンションセンターでありました。米国での学会は、本当に日本の学会になれているとハンパない大きさの会場です。



大槻もポスター発表をしました。ここ数年、参加しているのですが、ポスターの並び順その他で、結構質問を受けて討論が出来る年とそうでない時などがありますが、でも、いろんな研究者といろいろと話すのは興味深いのです。



そしてタウン！RIVERWALKって日本流に云うならば親水公園っていうか…街中に元々あった川から運河を張り巡らせて、そこには観光船やとにかく沢山のレストランが。そして春休み(?)なのか、観光客もいっぱいでした。



また、大槻の大学のある倉敷ならば人力車が観光客を運びますが、ここでは馬車！そして馬車の夜のイルミネーションもなかなかすごい！！



そして、名所旧跡っていうか、ALAMO砦です。この写真は夜ですが、昼にちょっと学会の時間が空いたので建物の中や庭を散策したりも出来ました。日本のお城に甲冑や刀が展示されているように、当時のライフル銃などが陳列されていました。



そして、あまり日本で見かけない花もあったり…まあ南部ですからそれもそうですし、快晴の時には空いっぱいの空(?)がとってもステキでした。





さらに、アメリカでは割と普通ですが、リスくんもそこらの芝生をあちこちせわしなく動いて何か食べていました。可愛いもんです！



で、何かを食べるっていえばテキサステーキ！ カウボーイの世界だから、やっぱりここでステーキは食べないと！ って感じで…皆でRIVERWALKの周辺のレストランでいろいろ食べました。これは大槻のヒレステーキ！ 美味でしたよ！！

勿論、この学会は大槻が事務局を務めている日本免疫毒性学会とこの学会の免疫毒性分科会が国際交流を持っているので、そういう関係でも参

加して勉強したり、学会としての交流事業の話をしたり…ただ、日本で避けられない所用があったので実質3泊5日(+機内泊1日)、ちょっと忙しない感じでしたね！！！

来年はPhenix、アリゾナです。また、暖かそう！！！という紀行紹介になっちゃいました。

さて、今月の歌詞。5+6月号なので雨の歌！

作詞・作曲・編曲・演奏・歌唱が大槻剛巳で、1974.6.30.に作った曲です。

水無月廿日

水無月廿日 雨の街
小さな肩が ふるえてる
雨傘で隠して 涙ぐむ君に
一言 声をかけたくて

小指の先に 雨の糸
明日の夢を 編んでいる
雨雲の向こうに 倖せが見える
水無月廿日 梅雨さなか

水無月廿日 雨の街
ため息ばかり 数えてる
思い出が溶け込む この雨が止めば
微笑むことも 出来るなら

走っておいで 雨の途
涙の跡も 拭かぬまま

雨傘で隠して 抱き寄せてみれば
水無月廿日 梅雨さなか

水無月廿日 梅雨さなか

♪オリジナルCDプレゼントします！
詳しくはプレゼントコーナーで

♪聴いて！

東北関東大震災オリジナル復興支援ソング

<http://www.youtube.com/watch?v=YFd0vHdwhyc>
<http://www.youtube.com/watch?v=CW7syPcr iKU>



【プロフィール／大槻 剛巳（おおつき たけみ）】

川崎医科大学衛生学教授
0歳：京都府福知山市にて生誕
14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
15歳：倉敷市に転居
15&18歳：NHKあなたのメロディー出演
18歳：YAMAHAボブコン全国大会（譜面の部）出場
20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
24歳：川崎医科大学卒業
以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
1992-1996年：米国留学（医学研究）
1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
2009年：Gammel CH-F(10-19)パーソナリティ担当
現在に至る